

# どうぶつたちの大きくせん！！

～どうぶつをのまもりかたをしょうかいしよう～

1年 国語

「どうやってみをまもるのかな」

資料の活用・利用指導

ねらい

○読み聞かせやブックトークを通して、動物の身の守り方について関心を持つことができる。

○動物の身の守り方を本の中から探して、教科書の文型を用いて文と絵でかくことができる。

## 学 習 展 開

- ① 昨年度児童の作品成果物「どうぶつたちの大きくせん」を紹介し、動物の身の守り方についての関心を高める。
- ② 司書教諭がブックトークをしながら、学校司書がホワイトボードに「動物の身の守り方」を、作戦名をつけてまとめる。
- ③ 自分の興味のある動物の身の守り方を本の中から探してカードにまとめる。
  - ・動物の絵 ビフォーアフター
  - ・作戦名
  - ・教科書の文型を用いた文章
- ④ 書いたカードを紹介しあう。



○1年生 児童の作品



## ◆司書教諭と学校司書の関わり

(事前)

- 学校司書は、動物の身の守り方に関する資料を準備する。司書教諭は、ワークシート(カード)や紹介用の絵・作戦カードを準備する。

(本時)

- 司書教諭は、昨年度の作品成果物を紹介する。
- 司書教諭は、ブックトークを行い、動物の身の守り方を紹介する。学校司書は、絵やカードをホワイトとボードに貼り、視覚的な支援を行う。

## ★指導のポイント

- ◆ 動物たちの様々な身の守り方に、作戦名をつけながらブックトークを行うことで、児童は意欲的に調べ学習を行う中で、自然に作戦名をつけることができる。
- ◆ 教科書で紹介されている以外にも、様々な動物たちが、自分の身を守るために、知恵を働かせていることを知ることで調べ学習への意欲につながる。

## 資料

「ちがいがわかる写真絵本 動物の赤ちゃんシリーズ」(金の星社)「くらべてみよう動物の赤ちゃんシリーズ」(ポプラ社)「どうぶつのかからだシリーズ」(偕成社)「動物おもしろ実験クイズ」(学習研究所)「ふしぎ発見シリーズ」(アリス館) 他 全78